



三条北ロータリークラブ週報



No. 37

R I : ホルガー・クナーク会長 「ロータリーは機会の扉を開く」
 第 2560 地区 : 佐藤真ガバナー 「ロータリーで良いことをしよう」
 三条北 RC : 石黒隆夫会長 「親 睦 を 深 め よ う 」

会長 : 石黒隆夫 幹事 : 本田芳久 S A A : 中原尚彦

●例会日 : 火曜日 12 : 30 ~ 13 : 30 ●例会場 : 三条ロイヤルホテル TEL 0256-34-8111

会長挨拶 : 石黒隆夫会長



皆さんこんにちは。前回の理事会で5月末までお弁当の持ち帰りの延長を決定しましたので次回の例会は会食の再開予定です。次回は6月8日で1日は休会に変更しましたのでお間違いにならないようお願い致します。次回まで2週間ありますのでまた感染状況により急遽変更する場合も考えられますので事務局からの連絡のお見逃しの無いようよろしくお願い致します。

先週は、このコロナ禍でおめでたいお話がありました。本日は欠席のようですが田口実仁佳さんのお店が新規移転オープンされました、おめでとうございました。更に先週の例会にオブザーバー出席された3名の方全員の入会が決定しました。私が会長になって暗い話ばかりでしたが過去にもこれほどの3名の同時入会というクラブにとって明るい出来事は

なかったと思います。これは、全て渡辺会員増強委員長と齊藤孝之輔さんのお陰です。私も何名か推薦したものの仕事で知り合った程度ですと入会までは至りませんでした。今回は友情や信頼関係があった結果だと思っています。本日は、臨時総会と地区研修会の報告会です。参加された方々大変お疲れさまでした。発表者の方、よろしくお願い致します。

◆本日の行事 : 「地区研修・協議会報告会」

◆本日の出席 : 56名中31名

◆先々回の出席率 : 56名中43名 76.79%
 (前々年同期 70.69%)

◆先週のメイクアップ(敬称略) :

5/18 ガバナー補佐・サポートスタッフ会議

外山晴一、石川一昭、岡田大介

5/22 地区研修・協議会 外山晴一

石川一昭、岡田大介、石黒隆夫

松山浩仁、武田恒夫、森 宏

本田芳久、羽賀一真

* 本日の配布書類等

- ・ガバナー月信 5月号(閲覧)
- ・週報 No. 1624

幹事報告 : 本田芳久幹事



- ・佐藤ガバナーより、「地区大会記録・DVD送付のご案内」

(事務局に保管してありますので、ご覧になり方はお申し付けください)

- ・高尾ガバナーエレクトより、「2021-22年度 地区研修・協議会の御礼」
- ・地区米山金奨学委員長より、「米山記念奨学生歓迎会のご案内(オンライン開催)」

日時 : 6月19日(土)18:00~20:00 Zoom 開催

- ・長谷川 AG 会会長・丸山ガバナー補佐より、「AG会のご案内」

日時 : 6月7日(月)13:30~ 会場 : 燕市吉田産業会館

- ・三条ローターアクトクラブより「6月第一例会のご案内」

日時 : 6月10日(木)19:30~21:00 会場 : 三条燕地域リサーチコア



ロータリー財団 BOX

25日現在累計 204,000円

羽賀 一真 君 久しぶりの卓話、短時間ですが緊張しています。
星野 義男 君 財団に協力します!!
早川 瀧雄 君 財団に協力してもらってありがとうございます。



米山奨学 BOX

25日現在累計 245,000円

丸山 勝 君 1回目のワクチン打って来ました。ちょっと安心。
中原 尚彦 君 武田委員長に協力!
本間建雄美 君 ボックスに協力。
米山 忠俊 君 米山BOXに協力。
武田 恒夫 君 ご協力ありがとうございます。



スマイル BOX

25日現在累計 972,000円

石黒 隆夫 君 地区研修・協議会 参加の皆様、大変おつかれ様でした。
発表者の皆様よろしくお願い致します。
佐藤 義英 君 地区協参加の皆様、御苦労様でした!! BOXに協力!!
瀧岡 茂 君 3名の方入会されて良かったです。
金子太一郎君 地区協 報告会、よろしくお願い致します。
石丸 進 君 石川さんに協力します。
中原 尚彦 君 BOXに協力!
花井 知之 君 協力します。
外山 裕一 君 BOXに協力。
落合 益夫 君 BOXに協力。
田中耕太郎君 BOXに協力。
石川 一昭 君 昨日コロナワクチンを打って来ました。しかし打ったからと言って行動は従来通り守って行きます。皆様もよろしくお願い致します。



本日の行事：「臨時総会」

本日の出席数は 31 名、本クラブの定足数に達し本総会は成立いたします。

第1号議案 次年度役員理事選任の件 承認

理事/会員増強委員長として田口実仁佳 会員を、5月11日の役員理事会で承認して頂きました。



本日の行事：「地区研修・協議会報告会」



高尾茂典ガバナーエレクト



2021-22 年度 シュカール・メータ RI 会長
(オンライン)

石川 一昭 会長エレクト



今年の地区研修・協議会は初めてのオンライン研修になりました。当北クラブからは石黒会長・本田幹事には、急遽欠席の第2セッションの会員増強広報・公共イメージのセッションに参加して頂き本田幹事には第7セッションの米山記念奨学のセッションへ参加して頂き、誠にご多忙の中ありがとうございました。第1セッションは会長・幹事、第3セッションは職業奉仕・社会奉仕各松山・武田両委員長が参加、第4セッションは当クラブは欠席、第5セッションは青少年奉仕委員・ライラ委員長の森委員長が参加され、第6セッションはロータリー財団委員長の羽賀委員長が参加して頂きました。委員長の皆様ありがとうございました。

初めてのオンライン研修の為、どんな風になるのやと思いましたが多少ぎくしゃくは致しましたが思いのほかスムーズに運び、午前中のスケジュールは基調講演も含め30分くらい早めに終了いたしました。

午前の部の高尾ガバナーエレクトからはPETS同様に地区方針の発表があり「ロータリーを学びロータリーを広げよう」地区方針にもとづき目標を達成するための取り組み事項

- ①DL（デスクッションリーダー）の育成、RLI「ロータリーリーダーシップ研究会」の定着
 - ②入会3年未満の会員の定着。
 - ③ロータリアン同士の親睦や交流の機会を提供。
- これら①～③の地区方針にもとづき高尾年度1年間取り組んでもらいたいと思います。

国際ロータリー第2560地区
地区研修・協議会



基調講演

RI 第 2770 地区
PDG 中村 靖浩 様



羽賀 一真 次年度ロータリー財団委員長



みなさん、こんにちは。

先日 5/22（土）オンラインで行われた、地区研修・協議会の報告をいたします。

ありきたりな報告では皆さんつまらないと思うので、オン

ラインセミナーとはどんなものなのか？それにまつわるエピソードも交えてお伝えしようと思えます。

まず、Zoomを使ったオンライン会議というのは、うちの会社もコロナをきっかけとして、県外営業所とのオンライン会議や、同業のエレベーター保守組合（東京・大阪）とのオンライン会議などを何度か経験していて、その時は10人ほどの顔や音声が自分も含めて全員が映るので、地区研修も自分が映ると勝手に勘違いして、当日は会社でスーツネクタイしてビシッとパソコンの前に臨まなければと思い込んでいました。

地区研修の2週間ほど前にはパソコンの接続テストの日があったので準備していたのですが、ちょうど三条第一中学校でコロナ感染者が出て、2番目の子ども（息子）など学校関係者全員がPCR検査となってしまう、うちの会社の女子事務員数名と私羽賀も生徒の同居の保護者として感染防止のため数日間の出社停止措置をとったため、会社のパソコンで予定していた接続テストができませんでした。そのことを事務局の平岡さんにメールで伝えたところ、羽賀さんは「ウェビナー」なので大丈夫です、という返信が返ってきました。「ウェビナー」ってなに？と、この時初めてその言葉を聞いて、勝手に「ガバナーが地区で一番偉い人だから、ウェビナーって一番偉くない人のことというロータリー用語かな？」と大きく勘違いしていました。

地区研修の前日、今度は使う予定だったパソコンが突然故障して電源が入らなくなったため、当日は急遽自宅のパソコンで研修に臨まなければという状況になり、その時に会社の若い社員に「ウェビナーってなに？ロータリー用語なの？自分の

顔や声も全員に映るの？」と聞いたところ、「ウェビナーとは、Web セミナーという IT 用語です。講師以外の顔や音声は映りません。」と教えてもらって、自分もパソコンやスマホは苦手ではなかったほうなのに、今どきの IT 用語にはついていけない自分の不勉強を恥じました。

地区研修当日、確かに自分は映らないことがわかったので、妻に、「こっちはパジャマ姿でもよさそう。」と言ったら、「いや、さすがにパジャマ姿はダメでしょ。」とダメ出しされました。私服には着替えてテレビでも見るようにくつろいだ姿勢で臨みました。

予定時刻になり、ガバナーエレクトの点鐘や、ガバナー、パストガバナーからの挨拶がありました。会場の皆さんはもちろんスーツネクタイでした。例年の地区研修に参加した時は数百人規模で集まっていたのですが、この日は他に地区幹事やセッションごとの講師として地区委員長の方々がいらっしやっただけで、数十人規模だったのが画面から確認できました。

やはりさみしい感じはしました。

午前中の基調講演の内容は、先ほどの石川一昭会長エレクトからのご報告の通りです。

昼食休憩後、午後からは、私羽賀はクラブ次年度 R 財団委員長として第 6 セッションだったのでそこにログインし直しました。我々クラブ財団委員長への伝達事項としては、各クラブの会員へ、ロータリー財団の歴史や仕組みを周知するように、財団の目的を周知するように、ということでしたが、私羽賀自身が複雑すぎるこの財団の仕組みをよくわかっていません。現に、地区財団委員長も、「地区委員になっても、1 年くらいではわからない、2 年でもよくわからない、3 年でちょっとわかる、4 年でなんとなくわかる、5 年たってもようやくわかったような気がするだけ」とおっしゃるくらい複雑です。DDF とか WF とか、グローバル補助金とか、地区補助金とか、累計寄付者のポールハリスフェローとか、ポールハリスソサエティとか、とにかくロータリーの仕組みの中でも一番複雑なのではないでしょうか。詳しく

は My Rotary の HP で勉強してくださいのことです。

私羽賀も仕組みは理解できなくとも、ある程度は財団の HP など予習復習しておきました。その中でも少なくともロータリー財団資金の使途目的の金額順はお伝えしようと思います

1. 疾病予防と治療

(まさにこれがポリオプラスの経験を生かした、新型コロナウイルス対策活動です。)

2. 安全な水の提供

3. 教育の支援

4. 地域経済の発展

5. 母子の健康

6. 平和の推進

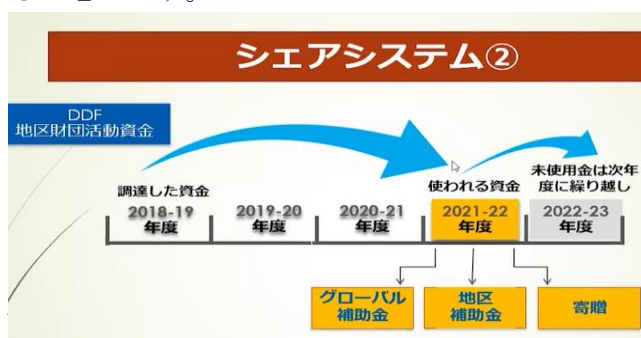
7. 環境保全 (追加)

このなかで、ポリオプラスの「プラス」ってなに？というのには以前から疑問に思っていました。なぜ「ポリオゼロ」というプロジェクト名ではないのか？これについては、エンドポリオの公式 HP に、ポリオ根絶を目指した発展途上国へのインフラ整備を「ゼロだけではなく、プラス」とするという意味で、「プラスがもたらす恩恵」として掲載されています。

(参照 URL: <https://www.endpolio.org/>)

またロータリー用語便覧には小児感染症であるポリオの根絶だけでなく「プラス」はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核の根絶を目指す、ともされています。勉強になりました。

また、グローバル補助金や、地区補助金は、今までは単純な寄付行為には認められなかったのが、今後は認められるので、使いやすくなったので積極的に使ってくださいのことです。当クラブでも今年度の社会奉仕事業として体温計を三条市内の学校に寄付して地区補助金を申請した実績があると思います。



しかし、本来的には「せっかく補助金があるから何かしようか」では好ましくない(けどみんなそうなる)、**「まず、これがしたいから補助金を申請しよう」と思ってください、と講師から釘を刺されました。**

それからこれはセミナーで言われたことではなくロータリー財団のHPのQ&Aで調べたことですが、**疾病予防の寄付目的に、「コロナワクチンそのものを寄付するための補助金申請はできますか？」との質問に対して、「できません。ただし、医療用の備品(体温計、医療用防具など)などは補助金申請できます。」**ということでした。消費材や医薬品は不可ということでしょうか。あるいはワクチン保管用のディープフリーザー(保冷庫)の寄付ということもできるのではないのでしょうか。

当クラブは次年度社会奉仕委員会では、フードバンク(母子と健康)をテーマとするとのことですので、財団委員会としても3年間の基金運用期間の差はありますが、皆さんのご協力をいただけるよう呼び掛けていきたいと思えます。

今回初めてオンラインセミナーに参加しましたが、2560地区の設営の方々も初の試みとのことでしたが、滞りなく進行したのは大変なご苦労があったことだと思います。

また、今の大学生(僕の姪っ子2人も都内へ上京中)は、ほとんど学校には行けず(年に5~6回とのこと)平常時のようなキャンパスライフという青春を過ごせず、このようなオンラインセミナーで頑張っているんだなあ、という切ない気持ちを少しでも共用できました。

以上で報告といたします。

貴重な経験をさせていただき、どうもありがとうございました。



次年度米山奨学委員長代理 本田 芳久 幹事



まずもって、今回、米山記念奨学事業のセッションに関わる事が出来てようやく、おぼろげながら全体像が把握出来ました。やはり、それまでの漠然とした知識では解らない、

意義と重要性が認識できた気分になりました。

基本的に日本の学校に留学している学生(学部課程・修士課程・博士課程)が対象であり、学生の貧富の差は選考基準とされないこと。奨学生への危機管理も対策されておりハラスメント対応、賠償責任保険、例会時における傷害保険も備えられていること。

将来、日本と学生母国の交流に貢献すると思われる学生を選び、学校での成績、小論文の内容、面接(最重要ポイント)で採点。ちなみに、各学内選抜を受けた学生の競争倍率は約2倍とあります。

意義としては、「良き理解者となる人材を育成し、平和を求める日本人との出会いを通して信頼関係を築くことを目的としている。」国際関係下での良きチャンネルに期待できると思われれます。この事からも少しでも多くの奨学生をとの事から寄付活動が全面に出てくるのはいたしかねない事なのかなと理解できるようになりました。

そしてそれは、米山セッションの後半で紹介される奨学生の近況報告でも伝わりました、本当に良い人選が行われている事が確認出来ました。

(最重要ポイント担当の面接官の卓話が是非聞きたいものです。)又、奨学生からの生の声で、一番ありがたかった事は、留学時の最大の難関である、心の支を金銭面と共に与えてくれた、ロータリークラブの「世話クラブ・カウンセラー制度の在り方」との声です。こちらからは面倒かけてと思われる、奨学生への例会参加も、それを滞在中の糧とできたと言う、例会時に何気に掛けられた「元気にしてるか。」との声に人とのつながりでエネルギーをもらい、又、頑張ろうと思えた事など、3名位の奨学生の発表がありました。全員、自信とやりがいを合わせもった良い笑顔でした。

Junichiro**Asano****お名前・家族構成**

浅野潤一郎・正子・優次・加奈子・柚葵・沙朱(大人4名・孫2名)

趣味をお持ちでしたらお聞かせください

- ・シネマ鑑賞 / 両親に連れられ「立見」から～。(最近BSも)
- ・最近、心に残った作品 / 「あなたの名前を呼べたなら」3回観た。また彼女に会いたい。
- ・今迄の作品から / 「禁じられた遊び」=ストーリー・作品名・スクリーンミュージック、あのギターの旋律で瞬時にストーリーが蘇り、何故か今でも琴線が濡れてしまいます。
「スモーク」=2回観たが、また観たい。
- ・今見たい作品 / 「名もなき生涯」=兵役を拒否し、死刑になった人生。

新しい生活様式にどう対応されていますか？

- ・地元、近郊、地域の探索。
- ・シネマのBS、WOWOWの開拓。
- ・「コロナ」の“今”を体験し、客観的に深く記憶したい。

入会のきっかけ&思い出

- ・金子太一郎さんにお誘いを受け、感謝しています。
- ・下村さんご自宅での「家族会」。ご家族皆様の「もてなし」が温かく感じました。(感銘)

北ロータリーメンバーへ向けたメッセージ

- ・これからもよろしくお願い致します。

June celebration・・・6月のお祝い (敬称略)

会員誕生日 刈岡 茂、本田芳久、本間建雄美、石川勝行、柄沢憲司
樋口 勤、佐藤弘志、高橋研一

ご夫人誕生日 坂本敏子、吉田由美子、白倉満江、佐藤君子、松山亜戸

結婚記念日 斎藤良行・ことみ、田中耕太郎・雪江、福岡信行・則子

第2回ゴルフ大会 日時:5月27日(木) 場所:紫雲ゴルフ倶楽部

参加者：中山正義、森 宏、外山晴一、石川一昭、丸山正男、花井知之、松山浩仁、武田恒夫
(敬称略) 佐藤義英、中原尚彦、加藤 實、柄沢憲司、丸山 勝、田口実仁佳、石丸 進、
落合益夫、樋口 勤、坂内康男

👑優勝：中山 正義 会員

👑準優勝：中原 尚彦 会員

👑3位：丸山 勝 会員



次回：6月24日(木)ヨネックスカントリークラブ